金谷コミュニティ委員会ニュース
ほほえみ
平成26年 No.79
4月号
発行：金谷コミュニティ委員会
金谷地区住民のコミュニティ会費で発行しています。

金谷地区社会福祉協議会が設立されました

さる3月22日、自治会、各種団体等、約80名が参加し、設立総会を行いました。その中で、会則が承認され、そして平成26年度の役員が選出されました。

具体的な活動内容は、「福祉活動団体の情報交換会」「ほのぼの会食会（一人暮らし高齢者の交流会）等を計画しています。

【設立の趣旨】

少子高齢化が進む中、金谷地区においても同様に少子高齢化が進んでいます。また、地域の中の「つながり」が希薄化している現状があります。

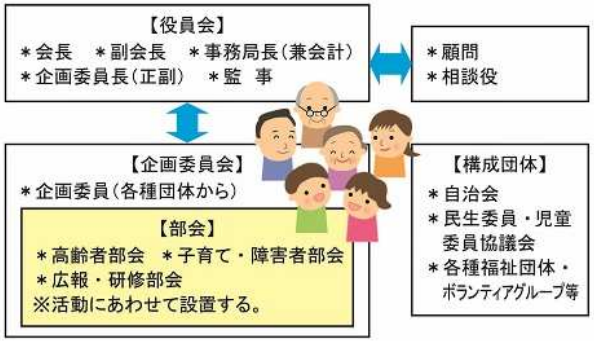
その中には、一人で生活する高齢者、高齢者だけで生活する世帯、要介護者や障害者を抱える世帯、子育てに悩む世帯等の様々な福祉課題があります。

一方では、金谷地区において地域福祉活動やボランティア活動に取り組む団体や個人がいますが、現在は団体間のつながりが薄い状況にあります。

すべての住民が住みなれた地域や家庭において、自分らしく、生きいきと暮らしていくことができるように、高齢者や障害者等の福祉課題を把握し、地域住民が連携して課題解決に向けて活動することが求められています。

福祉関係者だけでなく、多くの地域住民が、これまで他人事と見過ごしてきた福祉問題を解決するため、自ら地域福祉活動に関心を持ち、地域ぐるみで参加することによって「共に生きる福祉のまち」づくりを目指し、金谷地区社会福祉協議会を設立しました。

＜金谷地区社会福祉協議会　組織構成図＞



平成26年度役員

会　長	暮林亮治		
副会長	河村多喜雄	高木孝祐	後藤直
事務局長	大村泰史		
企画委員長	鈴木朝子		

主催：金谷コミュニティ委員会環境部会

第8回“金谷ごみゼロ”運動
今年は6月1日（日）

詳細は来月号にてお知らせします。
たくさんのご参加をお待ちしています！

来月号は第36回金谷茶まつり特集です！

〒428-0012
島田市金谷代官町3400　島田市金谷防災センター内
TEL 0547-46-0031
FAX 0547-46-0133
http://www4.tokai.or.jp/kanaya
Email kanaya@cy.tnc.ne.jp

ほほえみ奮戦記 vol.37 by よっちゃん

参加メンバー

海軍研究所跡

金谷地域の魅力発掘アイデア競争
魅力いっぱい② 会場人気投票一位「牛尾山再発見」

コンテストで、来場者による人気投票一位（JA大井川賞）に輝いた臼井利之さん（牛尾）のテーマである「牛尾山再発見」を実際に見てみようと、3月15日（土）、委員会のメンバーや関心のある人達で訪ねた。

臼井さんの案内で、養福寺・潮温泉→駿河山遺跡→熊野神社（大楠の木）→海軍技術研究所・牛尾実験所跡→天正の瀬替え→志戸呂堤（横岡堤・一豊堤）→横岡宮の段古墳→混在館（まちかど博物館）を散策した。

説明では「駿河山遺跡」は縄文、弥生、奈良、平安～近世と牛尾実験所跡」も牛尾山の中に残されて、ほとんど人目に触れなかった遺構が終戦から70年近い月日が流れ、今進む河川改修工事に伴って姿を現した。

牛尾地区は観光資源としての魅力がいっぱいあることを体験した。

最近、話題の「海軍技術研究所

臼井利之さん

コンテストに出されたアイデアをシリーズで紹介していきます。また、これらのアイデアを活かし具体化するための会合を毎月行っています。参加希望の方は、金谷コミ・地域振興部会鈴木・0090・1281・4573まで連絡を下さい。

春の市 大盛況

3月21日ヒライスポーツ跡で行われたKKP主催「春の市」は、朝から好天に恵まれ、多くのお客さんが来場、軽トラ市やグルメコーナーも大賑わいでした。

今回の「恋チュンを踊ろう」にも老若男女が参加、最後まで切れ間なく踊ることが出来ました。

来月からは金谷全ての住民紹介を目指します。

交通安全防犯部会㊱ ピカピカの一年生

4月は新一年生の入学の時です。登校時には上級生と一緒に行きますが、下校時には下級生だけで帰る時があると思います。

新東名が開通して2年にもなり交通量も増え危険度も増しました。小さな体に重くて大きなカバン、慣れない通学路に疲れてしまい道端で休んでしまうこともあると思います。

そんな時、危険がせまっているかもしれません。

通学路近くの皆様は、登下校時に事故、事件に遭わないように気をつけてあげて下さい。

探しています!! 古い写真

往還下土地区画整理事業の記念誌を作成するため、整備地区内の工事前の古い写真を探しています。
お持ちの方、貸して下さい！
島田市役所金谷庁舎（旧金谷町役場）
市街地整備課・往還下土地区画整理組合
電話46-5624

金谷コミュニティ委員会 平成26年度総会

平成26年5月31日（土）19時～20時30分
金谷北地域交流センター
今年は、染谷市長にもご挨拶をいただく予定です。

お悔やみ申し上げます

町名・死亡者氏名・死亡月日・年齢
※氏名は常用漢字で表記しています。
（三月一日から三月三十一日まで）

宮崎町	熊切　一男	3/1	90
東一丁目	秋山　きよ	3/6	82
古横町	田中　一江	3/10	89
志戸呂下	鈴木　彰	3/11	81
高熊	竹下　はる	3/15	97
島	渡邉　正明	3/15	53
谷北団地	鈴木　政次	3/21	76
天王町	西村　治作	3/22	82
坂町	増田　里司	3/23	59
清水	村松　幸雄	3/23	88
扇町	横山　作太郎	3/27	91

★市役所に死亡届を提出された時に、ほほえみへの掲載を承諾された方のみ掲載しています。未掲載の方についての問い合せにはお答えできません。

4月6日、各支部では屋台のお披露目などの催しで翌週に迫った茶まつり本番へのムードを一気に盛り上げました。

第六支部祭り

第六支部の屋台は、前回までかなや会館横の駐車場で作っていましたが、今回は地元での製作が実現し、牧の原コミュニティセンターさんらいむ（猪土居）で屋台を組みました。本番1週間前の4月6日（日）には、初めての「第六支部祭り」を行いました。茶娘踊りや屋台踊り、お囃子の披露はもちろん、物販のテントもならび、たくさんのお客さんでにぎわいました。

第四支部では、4月6日（日）北五和において、桜花満開の下、恒例の「北五和茶まつり」を開催しました。支部では、役員、踊り子、お囃子の皆さんが大型バス2台で北五和を訪問し、本番さながらの踊りやお囃子を披露。地元の高齢者をはじめ約200名が喝采の拍手で大歓迎しました。この日は、北五和会館で「文化創作展」も開催しました。

踊り子の皆さんは、午後には特養本田山荘を訪問して茶娘踊りを披露しました。

第四支部 北五和で プレ茶まつり

フレンドシップ パーティー Friendship Party

3月16日（日）
みんくる集会室

主催：島田市国際フレンドシップ協会
事務局：島田市秘書課　℡ 36-7390

毎年開催されている国際交流事業。島田市近隣で暮らしている外国人とそのご家族、外国人研修生の青年男女、多くの支援団体のみなさんなど、約180名の参加があり、ハーモニカや三味線、ギターなどの演奏、華やかな民族衣装やお国自慢の歌や踊りを披露しあったり、和装体験など、楽しくにぎやかな交流のひとときを楽しみました。

今回はインドネシアで生活されたことがある染谷市長も訪れ、インドネシア語でのご挨拶や歌を披露されました。

野の花の会 会員募集中！

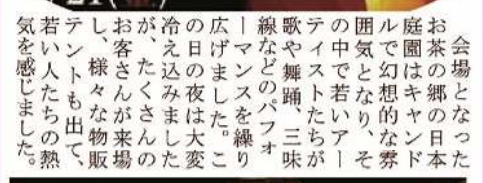
牧之原公園のカタクリ園が3月29日～4月6日に開園し、今年も県内外から多くの観光客が訪れました。

牧之原公園のカタクリの花は、昭和60年に島田市（旧金谷町）の天然記念物に指定され、**島田市教育委員会**と**島田市金谷野の花の会**が手厚く保護し、年に数回の草刈りや遊歩道の修理等を行っています。

島田市金谷野の花の会では会員を募集しております。関心がある方はご連絡ください。お待ちしています。

【問合せ先】
会長大久保昌彦
TEL 45-2621
島田市教育委員会
文化課 坂巻・萩原
TEL 46-3446

おしゃれぼーいず PRESENTS キャンドルナイトかなや 3/21(金)



会場となったお茶の郷の日本庭園はキャンドルで幻想的な雰囲気となり、その中で若いアーティストたちが歌や舞踊、三味線などのパフォーマンスを繰り広げました。この日の夜は大変冷え込みましたが、たくさんのお客さんが来場し、様々な物販テントも出て、若い人たちの熱気を感じました。

島ママDream ～ママの夢をカタチにする会～ Dreamマーケット Vol.2　3/7（金）～9（日）

このイベントを企画・運営しているのは子育て真っ最中のママ達です。多くのママ達の笑顔を見たくてみんなが自主的に動いています。今回のアンケートの中で一番多かったのは「またやって欲しい」という声！私たちの想いが、こうしてカタチになった事が「大変だったけど、やって良かった」「またやりたい」と言う想いに繋がっています。

私たちもお母さんなので、色々厳しい状況もありますが、ママ達の声（夢）をカタチに出来るよう活動を続けて行きます。

（ブログより抜粋）

こんにちは！金谷高校です

今月の「こんにちは！金谷高校です」はお休みです。

平成26年度 金谷地区町内親善 バレーボール大会日程

今年度は、下記の日程で予定しています。

第1回：平成26年 7月27日（日）
第2回：平成26年11月16日（日）
第3回：平成27年 2月22日（日）

詳細は、また後日お知らせします。
多くの方のご参加をお待ちしております！！

つながる金谷人のエッセイ

かなや物語 22

自然との共存を 感じられる金谷

鈴木 和子さん（島）

二十年来ほぼ毎日朝夕に犬と散歩をしています。夏から秋にかけての五和の早朝の自然は格別で満喫しています。

大代川の堤防を歩けば川では鴨が小さな集団を作って遊泳していたり、向こう岸の水辺でイタチ二匹が立ち上がって私達を眺めていたり。田んぼの中を道を歩けば、鷺が長い首を伸ばして、こちらを警戒している事を伝えています。牛尾山付近の茶畑では貂が茶の木の上を素早く移動し、人が近付くと木の下に入ってしまいます。狸が少し離れた先で立ち止まり、私達の動きを見ていたり、そういえば、狐がゆっくりと、こちらを見やりながら道を横切って行った事もありました。白鼻心も人家のそばでよく見かけます。

人間たちの一日の始動前の時間帯に、自然界に生きる動物たちは、私たちのすぐ近くで活発に動き回っているのです。

こんな自然と共に生活ができる金谷って本当に良いところだなという思いが、ますます募ります。

ほのぼの会食会だより

3月6日のほのぼの会食会は日赤奉仕団 金谷分団の企画で健康講座&マジックショーとおしまちゃん音頭を行いました。

午前は「島田市地域医療を支援する会」の出前講座で島田市の医療の現状や病院への受診の仕方、島田市民病院の看護師増田司紗さんによる“高齢者の健康と日々の健康”について体操を交えたお話で、皆、熱心に興味を持って聞くことが出来喜んでいました。又、トークを交えたマジックショーでは、大きな笑いが会場に響き渡り、時間が経つのも忘れるほど楽しい時間でした。

昼の会食は、健康について日頃悩んでいる事を看護師さんに相談したり、おしゃべりしたりして、会場が和やかな雰囲気でした。

午後からは、商工会の“おしまちやん”が登場し皆でおしまちやん音頭を踊り楽しみ、お互いの交流が深まる中で次回会えることを約束して1日が終わりました。

26年度も皆様と共に楽しんでいきたいと思っております。多くの参加をお待ちしております。

金谷こころの風景 67

大井川鐵道 開通記念碑

この記念碑は現在、牧之原公園の栄西禅師像の前にありますが、昭和10年6月20日発行の「金谷町報」によりますと、最初は城山公園にあったようです。

いつ、どういう経緯で牧之原公園に移設されたのでしょうか。

この記念碑は、当時の人たちの開通の喜びと地域の未来への期待の大きさを彷彿させるとても大きな石碑です。牧之原公園に行った時は、先ず金谷の町並み景色や大井川と富士山の景色を眺めるでしょうが、こちらの記念碑も見てくださいね。

ちょっと一服 お茶楽通信 55

急須でお茶を飲みませんか？

丸いちゃぶ台でお茶を飲みながら家族で会話する、ちゃぶ台の上には急須と茶筒が置いてあり、お茶うけの和菓子やおせんべいをみんなで食べている…懐かしい風景ですね。時の流れと共にお茶に対する認識もだいぶ変わってきました。都会ではお茶と言ったらペットボトル、急須で淹れたお茶は飲んだことがない、さらには家庭に急須がないという若い方達が増えているようです。お茶の葉を見たことも触ったこともないという方もいるかもしれませんね。

お茶の淹れ方もそうですが、和装からでた言葉で「躾け」「襟を正す」や、ゆかたのたたみ方、お米のとぎ方などは、家庭の中で母から子へ、子から孫へと受け継がなければいけない日本の伝統文化だと思います。

お茶を飲むとほっとするのは家庭のぬくもりの味だからですよね。茶処に住んでいるのだからこそ、お茶は急須で淹れて飲みたいものです。

ペットボトルのお茶は喉の渇きを潤し急須で淹れたお茶は、心の渇きを潤します。いつも潤って生き生きと生活したいものですね。